ワクチンについての説明

新型コロナウイルスの広がりを防ぐために、日本では、16 歳以上の人にワクチンの注射を打つことになりました。

ワクチンは、２回打つことで新型コロナウイルスにかかること（熱や咳などの症状が出ること）を防ぐ効果があることがわかっています。

しかし、どのワクチンでも「副反応」が起こる可能性があります。

副反応は起こるかもしれないし、起こらないかもしれません。

副反応として予想される症状としては、

・ワクチンを打ったところが痛い・腫れている

・熱が出る

・頭が痛い

・体がだるい　　など

このように、ワクチンを打ってから体の調子がいつもと違う時には我慢せずに周りの大人に伝えてください。

Ⓒ埼玉県自閉症協会

ワクチンを打つ日についての説明

＿＿＿＿＿＿＿＿さんは、　　月　　日に、＿＿＿＿＿＿＿＿で、新型コロナウイルスワクチンの注射を打ちます。

ワクチンは２回打たないと効果が出ないので、１回目を打った＿週間後の＿月　日に、２回目を打ちます。

・ワクチンは肩に打ちます。当日は、肩が出せる服装を着て行きます。

・当日はマスクを着けて行きます。

・ワクチンを打った後、会場で１５分以上は座って様子をみる必要があります。

（ワクチンを打った後すぐに現れる可能性のあるアレルギー反応があった場合、医師や看護師による処置が必要なためです。）

・ワクチンを打った日は、激しい運動は控えます。

・ワクチンを打った日、お風呂に入っても大丈夫ですが、ワクチンを打った場所は強くこすらないようにしましょう。

Ⓒ埼玉県自閉症協会

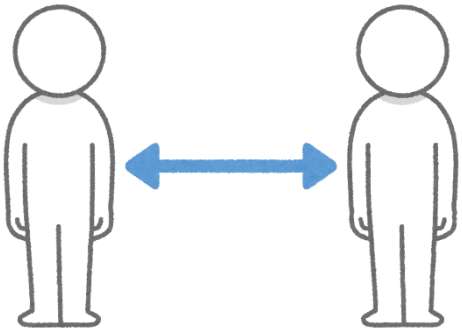
ワクチン接種後の説明

ワクチンの効果が現れるまでに数週間の時間がかかります。

また、ワクチン接種は順番に行うため、ワクチンを受けた人も受けていない人もいます。

国民がワクチン接種を終えるには多くの時間がかかります。（いつまでかかるのか、今はまだわかりません。ワクチンは外国から輸入しており、世界中でワクチンを必要としているので、順番に少しずつ日本国内に入ってきているからです。）

ワクチンを打った後も、石鹸による手洗い、アルコール消毒、マスクの着用など感染予防対策の継続が必要です。



Ⓒ埼玉県自閉症協会